

番号	5 - 18	申請者	呼吸器外科部長 小林 広典
【審査申請課題】 腫瘍組織型決定機構についての研究			
【審査課題の概要】 腫瘍の組織型は、発生組織・細胞と遺伝子異常によりある程度決定されますが、epigeneticsの機構も関与すると考えられます。現在、私たちは、Tp53遺伝子、Rb1遺伝子欠損マウスから発生した肺癌が、小細胞癌、腺癌、扁桃上皮癌など多彩な組織像を示すことを観察することで、発生部位と遺伝子異常が同一であるにもかかわらず、組織型が異なるモデルを作成しました。これらの培養細胞株を作成し、次世代シーケンサーにより、RNAseq、ATACseqおよびCUT&Tag解析をすることで、分化制御に関わるhistone修飾機構に関わる分子を明らかにしつつあります。 本研究では、これら分子の発現を各種肺癌、胃癌、大腸癌の手術例のホルマリン固定パラフィン標本で、免疫染色により検討し、ヒトの癌の組織型決定に、転写因子、シグナル分子、腫瘍幹細胞などが関与していることを明らかにします。			
審査結果	条件承認 (令和5年7月7日)		